



平成28年4月28日

各位

会社名 フマキラー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大下 一明
 (コード番号 4998 東証第2部)
 問合せ先 取締役管理本部長 佐々木 高範
 TEL.(0829) 55-2112

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月11日に公表しました平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の業績予想及び配当予想について下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,000	1,520	1,650	870	31.28
今回修正予想(B)	36,289	1,875	1,982	1,137	40.90
増減額(B-A)	1,289	355	332	267	—
増減率(%)	3.7	23.4	20.2	30.7	—
(ご参考) 前期実績(平成27年3月期)	33,308	1,447	1,562	852	30.60

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,300	850	590	21.22
今回修正予想(B)	19,118	1,035	811	29.20
増減額(B-A)	818	185	222	—
増減率(%)	4.5	21.8	37.6	—
(ご参考) 前期実績(平成27年3月期)	17,550	831	578	20.78

2. 修正の理由

(連結業績)

売上高につきましては、個別及び連結子会社が好調に推移したことにより、前回発表予想数値を上回る見込みです。

利益面につきましては、インドネシアの子会社の売上増加に伴う粗利の増加、経費の効率的な運用等により、前回発表予想値を上回る見込みです。

(個別業績)

売上高につきましては、主力である殺虫剤の売上増加により、前回発表予想値を上回る見込みです。

利益面につきましては、当社連結子会社である P. T. FUMAKILLA INDONESIA からの受取配当金が好業績により増加したこと等により、経常利益及び当期純利益は、前回発表予想数値を上回る見込みです。

なお、連結子会社からの受取配当金は、連結決算上では相殺されるため、連結業績に与える影響はありません。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済・事業環境の変動等の事業リスクや不確定要因により、予想数字と異なる場合があります。

3. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (平成27年5月11日)	—	8円00銭	8円00銭
今回修正予想	—	10円00銭	10円00銭
前期実績 (平成27年3月期)	—	8円00銭	8円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、業績や将来の事業展開、内部留保などを総合的に勘案しつつ、株主様への安定的かつ継続的な配当を実施していくことを経営の重要課題として位置づけております。

平成28年3月期の期末配当予想につきましては、このたびの個別業績予想の上方修正を踏まえ、前回予想から2円増配の1株当たり10円に上方修正させていただきます。

以 上